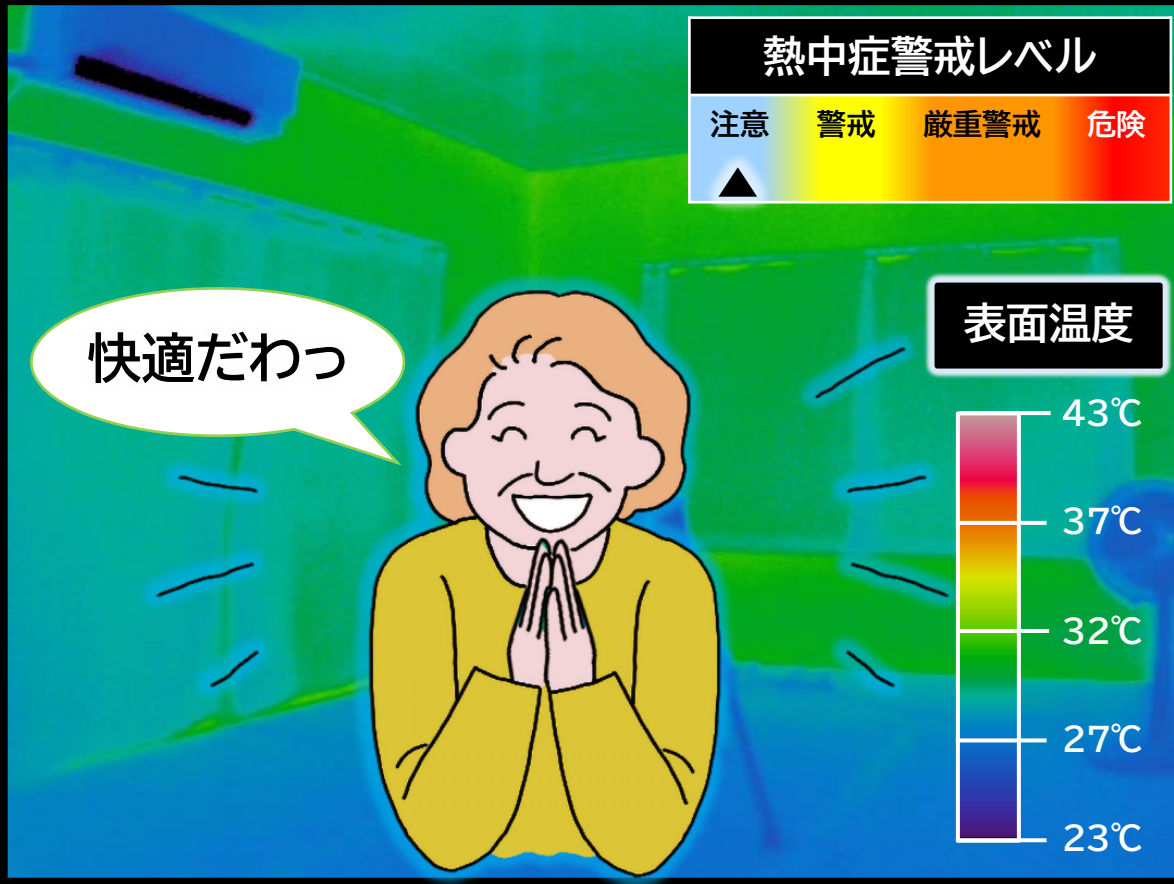
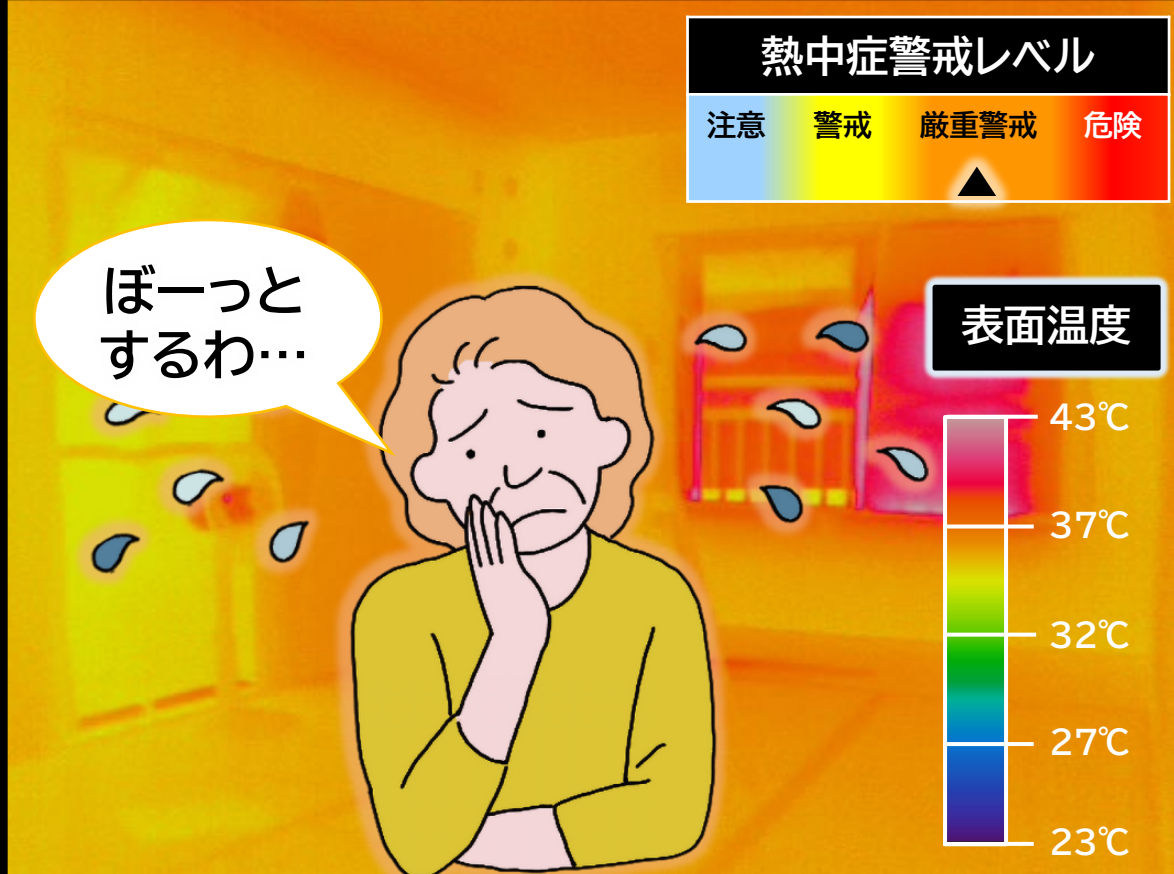


エアコンをつけて
いる部屋



暑い夏あなたなら、どちらの
部屋で過ごしますか？

エアコンをつけて
いない部屋



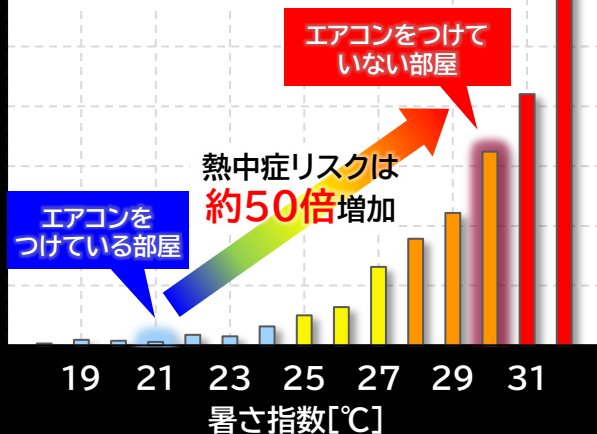
熱中症の発生場所として最も多いのが**住居**で、屋内で亡くなった方のうち、**約9割はエアコンをつけていなかった**といわれています。

暑さを感じていないからといって、エアコンをつけずにいると、熱中症にかかるリスクが**大幅に増加**します！

単位時間あたりの熱中症による
救急搬送人員数 [人/時間]

3.5
3
2.5
2
1.5
1
0.5
0

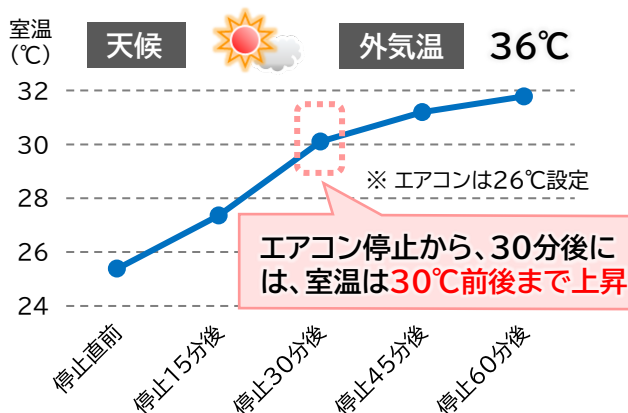
※ 外気温が35℃、室内のエアコンは26℃設定で測定した場合



屋内での熱中症リスクを下げるために工夫できること

— 横浜市環境科学研究所の研究成果より —

エアコンをとめると、急激に暑くなります
室内にいた間は、エアコンはとめずに

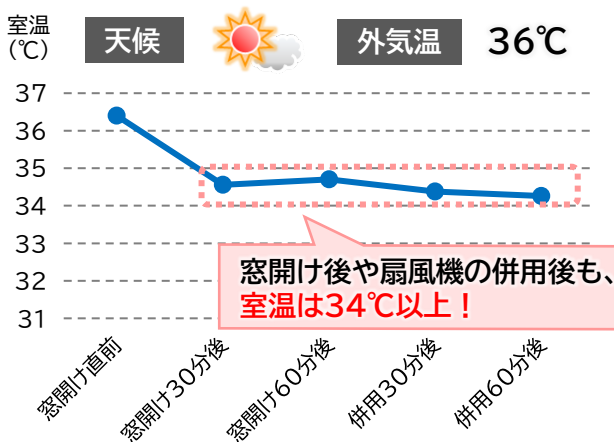


カーテンで日射を遮ることで、
エアコンの冷房効率が上がります

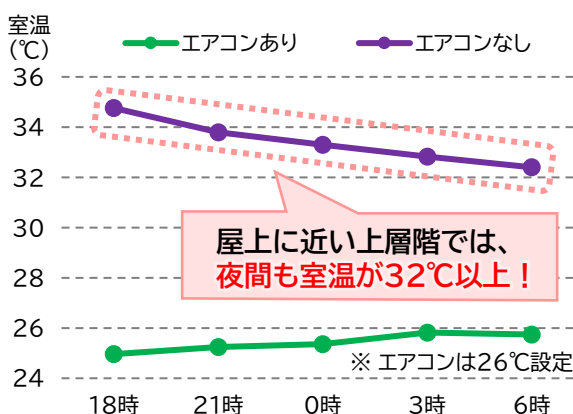


日射を防いで、冷房効率アップ

窓開けや扇風機だけでは、涼しくなりません
エアコンをつけて、過ごしましょう



真夏は夜間も気温が高いままです
就寝中もエアコンを使用しましょう



問合せ先

横浜市 みどり環境局 環境科学研究所 都市の暑さ対策担当 KanKen
☎: 045-453-2550 ✉: mk-kankenheat@city.yokohama.lg.jp

令和7年5月作成